学校番号	1004

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	新　現代の国語（桐原書店）						
副教材等	頻出　入試漢字　コア 2800　改訂版（桐原書店） 現代文　長文　記述　問題集１　読解力習得編　改訂版（いいずな書店） 完成　日本文学史ノート　三訂増補版　（株式会社　啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「現代の国語」の授業を通して、現代に生きるみなさんの課題を発見する力、それを解決するためにどうするのかを考える力を身に付けてください。
・自分自身や他者との関わり方、社会や自然との向き合い方を考え、多角的なものの見方ができるようになりましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を取り入れた授業を行います。
・国語の特徴的な語句や表現技法を学び、自分の体験や思い、考えを効果的に伝えるための工夫ができるようになりましょう。
・文章に表れているものの見方や感じ方、考え方を捉えて内容を解釈し、それを踏まえて自身のものの見方や感じ方、考え方を深めましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」,「書くこと」,「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	言葉に表す ［教材］ ふしぎと人生	a:筆者が提示する「自然科学的・論理的」な見方と「物語・イメージ的な見方」の対比を理解する。 b[話／聞]:目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討している。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	筋道をつかむ ［教材］ 言葉の力	ａ：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、文章の効果的な接続の仕方を理解する。 ｂ［読］：自然界の現象を用いながら、言葉に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 ｃ：具体例と筆者の見解との関連を自分なりに考察しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	構成を捉える ［教材］ マヨネーズの穴から	ａ：比喩などの修辞を理解し、主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 ｂ［書］：場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ｃ：自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	他者と向き合う ［教材］ 神様	ａ： 比喩、例示などの修辞や、文章の効果的な接続の仕方を理解する。 ｂ［書］：自分の考えや事柄が的確に伝わるように、説明の仕方を工夫し、言語について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ｃ：具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って整理しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	問いを立てる ［教材］ サイボーグとクローン人間	ａ：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方を理解し、活用する。 ｂ［読］：現状におけるサイボーグとクローン人間の関係を理解し、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ｃ：粘り強く文章を読み分析し、自分事として理解した上で、今日の科学技術に関して考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パンフレット	ワークシート 振り返りシート
	論理を組み立てる		ワークシート	パンフレット ワークシート	ワークシート

	［教材］ 経済の論理／環境の倫理	a:比喩、例示、言い換えなどの修辞や、文章の効果的な接続の仕方を理解し、論理の組み立て方を習得する。 b[読]:対比を用いた論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c:二つのテーマの対比を用いた論理展開を理解し、本文の内容について考察しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	振り返りシート
2	常識を問い直す ［教材］ 言葉は「ものの名前」ではない	ａ：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 ｂ［読］：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 ｃ：実用的な文章の身近な事例を積極的に調べ、学習課題に沿って適切な形式の文章を用いてまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	パンフレット ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	常識を問い直す ［教材］ 納税は義務か	ａ：文章の効果的な接続の仕方を理解し、主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ｂ［話／聞］：納税や国家に関する筆者の主張をまとめ、自分の意見や考えを持ち、伝え方を工夫している。 ｃ：筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って話し合おうようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	常識を問い直す ［教材］ AIの判断	ａ：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 ｂ［話／聞］：筆者の考えを読み取り、現代社会における課題について自分の意見を持ち、伝え合う内容を検討している。 ｃ：筆者の意見を粘り強く分析し、学習課題に沿って話し合おうようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	情報を関連づける ［教材］ 食の履歴書	ａ：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 ｂ［読］：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ｃ：帰納法で推論する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
3	見解を比べる ［教材］ 「私」が「主体」であるために	ａ：接続表現の働きを手掛かりとして「私」と「主体」との関連性を読み取り、理解している。 ｂ［書］：自分の考えや事柄が的確に伝わるように、説明の仕方を工夫し、自分の意見や考えを論述する。 ｃ：筆者の考えを粘り強く読み解き、学習課題に沿ってまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	見解を比べる	ａ：「生物多様性」と「科学」の対比を通して筆者の主張を理解する。	ワークシート	ワークシート 定期考査	ワークシート

	［教材］ 生物多様性と科学	b［書］：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、筆者の見解の根拠を把握する。 ｃ： 筆者の見解の根拠をつかみ、効果的な表現を用いて自分の考えまとめようとしている。	定期考査 小テスト		ノート 振り返りシート
	展望描く ［教材］ 目の見えない人は世界をどう見ているのか	a：本文で紹介されている複数の体験談を通して、他者のものの感じ方や見え方について理解する。 b[話／聞]：文章を通して「見えない人」と「見える人」の空間や物事の捉え方を比較し、伝え合う内容について検討している。 c：本文の内容を粘り強く分析し、学習課題に沿って話し合おうようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間